



ジャイロプレス工法

NETIS登録番号：KT-060020-A


○ 鋼管杭圧入工法


鋼管杭圧入

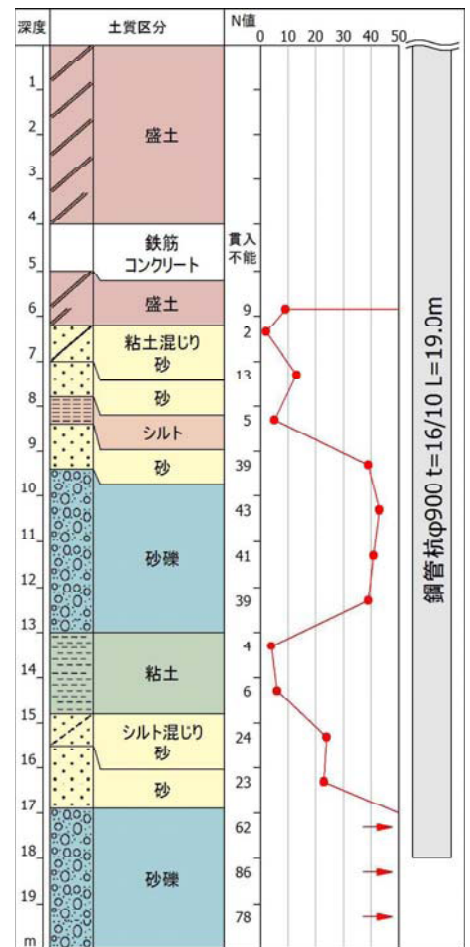


先行削孔作業



本設用鋼管杭

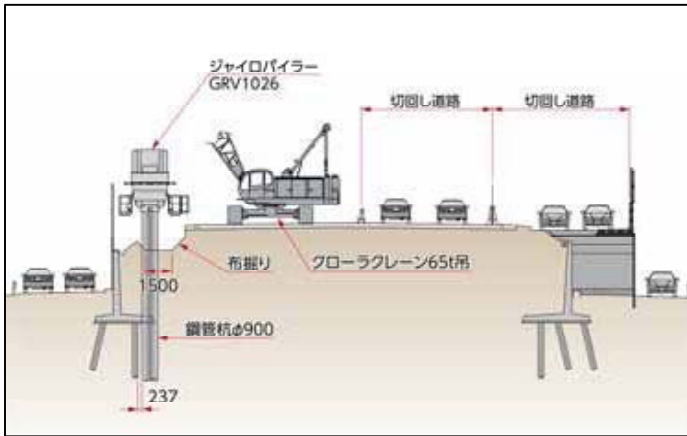
工 事 名	加古川バイパス溝之口BOX改良工事
工 事 目 的	路肩拡幅およびBOX改良に伴う道路擁壁、橋梁支持杭施工
施 工 場 所	兵庫県 加古川市 溝之口
発 注 者	国土交通省 近畿地方整備局 姫路河川国道事務所
元 請 業 者	飛鳥建設 株式会社
施 工 業 者	株式会社 技研施工
施 工 期 間	H21.7月 ~ H22.8月
施 工 機 械	ジャイロパイラー GRV0926(SP4), GRV1026(SP7) 2台施工
型 式 ・ 寸 法	鋼管杭φ900 t=16/10 L=15.5~19.0m(1箇所継) n=321本
特 長 ・ 効 果	<p>一期施工：170本(H21.7月~10月)、二期施工：151本(H22.6月~8月)</p> <p>先端特殊リングビット付き鋼管杭を回転圧入することにより、既存擁壁のフーチング基礎(約40cm厚)をくり抜いて構造体を構築(既存擁壁の事前撤去が不要)</p> <p>市道BOXを橋梁化するため、橋梁支持杭となる鋼管杭を加古川バイパス横断方向に施工(圧入管理システムにて圧入力を管理)</p>



※50を超える場合は換算N値とする。



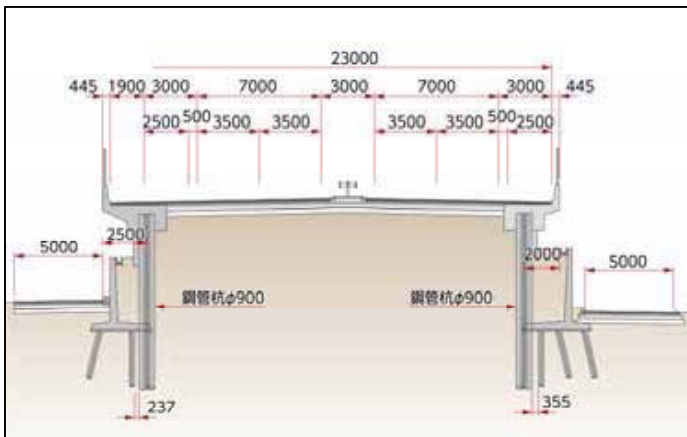
▼施工時横断面図(加古川バイパス進行方向)



▼ 鋼管杭圧入後



▼完成横断面図(加古川バイパス進行方向)



▼加古川バイパス下(市道)状況

改良前;幅員 B=6.0m 高さ H=3.4m

改良後;幅員 B=28.0m 高さ H=4.7m

